

2011年度 これからの特別展・企画展等スケジュールのお知らせ

イベントについての変更などの最新情報は、ホームページ、最新号のkahaku event、チラシ等でお知らせいたします。

上野本館 特別展	7月2日～10月2日 恐電博2011	3月中旬～6月下旬 大イカ帝国展(仮称)
上野本館 企画展等	2月11日～4月10日 歴史でみる・日本の 医師のつくり方 3月19日～5月29日 宝石サンゴ展	11月1日～2012年1月22日 ノーベル賞110周年記念展 9月中旬～12月上旬 日本の化学者展(仮称) 12月下旬～2012年3月上旬 バイオロギングサイエンス(仮称)
上野本館 イベント等	3月19日～5月30日 科博標本動物園 4月26日～5月22日 第27回植物画コンクール 入選作品展	1月上旬 新春サイエンススクエア 7月26日～8月21日 夏休みサイエンススクエア 1月上旬～中旬 科博・干支シリーズ2012
筑波実験 植物園 企画展	4月16日～4月24日 さくらそう展 7月23日～8月7日 植物園フェスタ 9月23日～10月2日 絶滅危惧植物展 10月29日～11月20日 日本の固有植物展 3月11日～3月20日 つくば蘭展	5月3日～6月12日 クレマチス園公開 8月13日～8月28日 水草展 10月15日～10月23日 きのこ展 2月7日～2月26日 第28回植物画コンクール 入選作品展
自然園 企画展		2月12日～3月25日 ウグイス展

お知らせ

- 6月6日(月)～10日(金) 上野本館は害虫駆除のため臨時休館いたします。
- 新宿分館で、平成23年度3月まで実施されてきた講座の一部の実施場所が平成23年4月以降変更になります。
- 上野本館、筑波実験植物園、附属自然教育園で実施される講座では、原則として入館料・入園料が必要になります。

「今回号のレギュラー展示」→ 猿人の足跡のレプリカ

地球館 地下2階

人類は、アフリカで誕生し、長い猿人時代のあと、原人や旧人などよばれる段階をへて、現在の新人、ホモ・サピエンスへと進化してきたことがわかっています。この猿人の足跡は、およそ360万年前のもので、1978年から79年にかけて東アフリカのタンザニア北部にあるラエトリという遺跡で発掘調査隊が発見したものです。よく見ると、左側を小柄な猿人が歩き、それと並んで右側をすこし大きな猿人が歩き、その足跡をたどるようにして三人目の猿人が歩いたことがわかります。足跡の形や、土踏ますの状態などは、今のひとほとんど変わりませんので、この時代にはもう立派に二本足で歩いていたことがわかります。これが、現在のところ、人類の直立二足歩行のもっとも古い直接証拠とされている貴重な発見です。人類展示の入口付近、ベンチ横にありますので、お見逃し無く!



ひそかな見学ポイント!

人類が二足歩行を始めた理由は、はっきりとはわかっていませんが、様々な可能性が考えられています。それを模型であらわし、可能性の高さを★の数で表した展示もありますので、ぜひご覧ください。みなさんでも考えてみてください。



下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食 黒船寺

TEL: 3837-1617
営業時間: 11:30～22:45
(ラストオーダー: 22:00 上野 ABAB 前 年中無休) ハンドライズ ¥1470

あんみつ みはし

季節の甘味をお楽しみ下さい。



上野本店

TEL: 03-3831-0384

アトレ上野店・上野松坂屋店

オープンラボ 2011

通常は公開されていない標本庫の見学や、研究者と交流できる特別イベントを開催します!

■新宿分館 オープンラボ「動物・地学・人類・理工学研究部」
【日時】2011年4月17日(日)午後12時～午後4時
(最終入館15:30)
【会場】東京都新宿区百人町3-23-1《国立科学博物館 新宿分館》

■筑波地区 オープンラボ「植物研究部」
【日時】2011年4月24日(日)
午前10時～午後4時
【会場】つくば市天久保4-1-1
《国立科学博物館 植物研究部》



さくらそう展 ～身近なプリムラ～

今年のさくらそう展で取り上げるのは、プリムラ・ポリアンサ。色の豊富さが特徴で、もっとも多くの人に親しまれているサクランソウです。春を彩る可憐な花を楽しみつつ、プリムラ・ポリアンサのヒミツにせまってみましょう!

【会場】筑波実験植物園
【開催期間】平成23年4月16日(土)～24日(日)
【料金】通常料金のみでご覧いただけます。
【主催】国立科学博物館 筑波実験植物園 筑波大学農林技術センター



賛助会員募集中

国立科学博物館の諸活動に対して幅広く支援する会員を募集中です。特典、会費及び入会のお申し込み方法については、賛助会員担当までお問い合わせください。(代表電話: 03-3822-0111)

科博メールマガジン配信中!

「科博」の旬の情報や研究者のエッセイ、展示物やイベントの紹介など楽しく興味深い情報を電子メールでお届けします。登録は無料。配信は毎週木曜日午後です。
登録方法: ホームページの登録フォームから登録、
http://www.kahaku.go.jp/userguide/
/mailmagazine/index.html
または、館内のメールマガジン登録コーナーにて、お申し込みください。

ウェルカム・パンダ記念

「科博標本動物園—上野動物園の歴代スターが大集合—」

【会場】国立科学博物館地球館地下1階特別展第2会場
【開催期間】平成23年3月19日(土)～5月30日(月)
【休館日】毎週月曜日および3月22日(火)
ただし、3月21日(月・祝)、3月28日(月)、4月4日(月)、5月2日(月)、5月30日(月)は開館。

【料金】常設展料金のみでご覧いただけます。
【主催】国立科学博物館【後援】上野動物園

第3回 未来技術遺産 登録パネル展

【会場】産業技術史資料情報センター 展示ギャラリー
【開催期間】平成23年1月24日(月)～5月31日(火)
【休館日】毎週土曜日、日曜日、祝日

友の会会員・リピーターズパス募集中!

国立科学博物館との結びつきを深め、自然科学をより楽しんでいただくための会です。特典、会費及び入会のお申し込み方法等は、日本館地下1階友の会カウンターにお問い合わせください。
TEL: 03-5814-9859 (休館日を除く)
http://www.kahaku.go.jp/userguide/repeater/index.html

milsil 自然と科学の情報誌
[ミルシル]
ミュージアムショップで発売中! 定期購読も受付中!

国立科学博物館 施設の基本情報 *5つの施設があります。

【上野本館】
所在地: 台東区上野公園7-20
常設展示: 一般・大学生600円(300円)
()内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間: 9:00～17:00(入館は16:30まで)
金曜日は9:00～20:00
(入館は19:30まで)

【自然教育園】
所在地: 港区白金台5-21-5
入園料: 一般・大学生300円
高校生以下は無料
開館時間: 9月1日～4月30日
9:00～16:30(入園は16:00まで)
5月1日～8月31日
9:00～17:00(入園は16:00まで)

【筑波実験植物園】
所在地: つくば市天久保4-1-1
入園料: 一般・大学生300円(200円)
()内は20名以上の団体・高校生以下は無料
開館時間: 9:00～16:30(入園は16:00まで)
4月29日(金)～6月12日(日)
開館時間 9:00～17:00
(入園は16:30まで)

【新宿分館】
所在地: 東京都新宿区百人町3-23-1
(常設展示はありません)

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

【産業技術史資料情報センター】
所在地: 東京都中央区日本橋本町2-1-1

国立科学博物館のホームページは→ <http://www.kahaku.go.jp/>

創業明治5年 眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間

上野精養軒

〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58 TEL 03-3821-2181代 FAX 03-3822-1330 <http://www.seiyoken.co.jp>

kahaku event 4-5月号

国立科学博物館イベント情報 April. 2011



企画展「宝石サンゴ展～深海からのおくりもの～」

深海のジュエリー「宝石サンゴ」。宝石サンゴはその骨格を磨くと美しい光沢がでることから、紀元前から宝飾品などとして洋の東西を問わず珍重されてきました。深海に生息し、成長に多くの年月を要する貴重な宝石サンゴ。この展示では、古くから私たち人類の文化と深い関わりのあるこの「深海からのおくりもの」を、貴重な標本、文化史資料、現代のジュエリー作品などにより紹介し、将来に向けた持続的な利用について考えます。

【会場】国立科学博物館 地球館地下1階 特別展示室(東京・上野公園)
【開催期間】平成23年3月19日(土)～5月29日(日)
【休館日】毎週月曜日および3月22日(火)
ただし、3月21日(月・祝)、28日(月)、4月4日(月)、5月2日(月)は開館
【開館時間】午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで)
4月30日(土)～5月5日(木)は午後6時まで延長開館
※入館は各開館時刻の30分前まで
【料金】常設展示入館料のみでご覧いただけます。
【主催】国立科学博物館、高知大学
【お問合せ】ハローダイヤル 03-5777-8600



企画展「歴史でみる・日本の医師のつくり方～日本における近代医学教育の夜明けから現代まで～」

日本の医学・医療の発達が見られる時、ともすれば技術の発達進歩が目目され、それを使う医師や医療従事者たちの「人」と「技」の育成の歴史について紹介する機会がこれまであまりありませんでした。本展示では、過去と現在の医療環境の違いを比較しながら、医療を支える人や技がいかに育まれていったかを、歴史的に検証しながら紹介します。

【会場】国立科学博物館 日本館1階 企画展示室(東京・上野公園)
【開催期間】平成23年2月11日(金・祝)～4月10日(日)
【休館日】毎週月曜日および3月22日(火)
ただし、3月21日(月・祝)、28日(月)、4月4日(月)は開館
【開館時間】午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで)
※入館は各開館時刻の30分前まで
【料金】常設展示入館料のみでご覧いただけます。
【主催】第28回日本医学会総会
【協力】国立科学博物館 日本医史学会
【お問合せ】ハローダイヤル 03-5777-8600



想像力の入口→

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science